福祉かずさ

第 68 号

発行　上総地区社会福祉協議会
編集　広　報　部　会

君津市久保３丁目１番１号
君津市保健福祉センター「ふれあい館」内
TEL 0439（57）2250（保健福祉センター）

上総地区の人口
（令和６年２月末現在）

人口 5,759人（男 2,817人、女 2,942人）世帯数 2,833世帯
65歳以上の高齢化率 51.68％　14歳以下の年少率 4.91％

社会福祉の表彰に輝く方々

令和6年1月25日（木）、君津市民文化ホールにおいて第52回君津市社会福祉大会が開催され、上総地区から以下の方々が社会福祉の発展に対する功労により表彰されました。

君津市社会福祉協議会会長感謝状　高額寄附者
円如寺萩まつり実行委員会（久留里）
千葉県共同募金会会長感謝状　大口寄附者
特別養護老人ホーム上総園（広岡）

令和5年度 福祉の標語コンクール 優秀作品

（市内の小・中学校に在学中の児童・生徒から福祉の標語を募集）

ぼくがなる　おじいちゃんの　つえがわり	上総小	1学年	本吉　康誠
人だすけ　だれかじゃなくて　ぼくがやる	上総小	2学年	唐鎌　柚稀
大じょうぶ？　その一言が　人だすけ	上総小	4学年	唐鎌　瑞稀
つなげよう　福祉の心　未来まで	上総小	6学年	早瀬　習
助け合い　笑顔の花咲く　町づくり	上総小櫃中	1学年	小材　康市
つくり出そう！　笑顔絶えない　君のまち	上総小櫃中	3学年	鈴木　功貴

【第四次君津市地域福祉活動計画を策定しました】

上総地区の取組	
【基本目標１】 ご近所同士のつながりを強めよう	①自治会や地域の活動に参加しよう ②健康と生きがいづくりに取り組もう
【基本目標２】 安心して暮らせる地域にしよう	①地域で協力して防災・防犯に取り組もう ②高齢者や障がい者が孤立しないよう地域で見守ろう

地域福祉活動計画は、君津市社会福祉協議会が住民や地域の社会福祉関係者などと相互協力して策定する地域福祉を目的とした民間の活動計画です。

このたび令和６年度～令和11年度までの６年を計画期間とした「第四次君津市地域福祉活動計画」を策定しました。今後は、基本目標に向けて地区ごとに地域福祉活動を進めていきます。詳しくは次号『福祉かずさ』（第69号）でご紹介する予定です。

67名の方が本年度卒寿（満90歳）を迎えられました

（久留里14名、松丘22名、亀山26名、上総園5名）当日の出席者9名

令和５年９月24日（日）、上総地域交流センターにて上総地区敬老会が開催されました。

「卒」の略字「卆」を分解すると、「九」と「十」になります。このことが、90歳の長寿祝いを「卒寿」と呼ぶ由来と考えられています（主催者挨拶から）。

この度はおめでとうございます。これからもますますお元気でお過ごしください。

プログラム（司会　潤米壽美子）
- 開会（本吉昭彦）
- 主催者挨拶（山下善行）
- 卒寿記念品の贈呈（加藤美代子）
  （山下善行）
- 来賓祝辞（石井市長、川名県議）
- 来賓紹介（本吉昭彦）
- 演芸披露　コーラス山ぼうし
  津軽三味線　福栄会
- 閉会（齋藤健吉）

※来賓　君津市長　石井宏子 様
千葉県議会議員　川名寛章 様
千葉県議会議員　須永和良 様
君津市議会議長　三浦　章 様
君津市議会議員　三浦道雄 様
君津市議会議員　鶴岡一成 様

○出席者の声（長寿の秘訣など）

（Ｓさん）毎日食べ物に気をつけて、運動のために畑仕事をしています。
（Ｓさん）毎週健康体操に行っていろいろな人たちと話をして元気をもらっています。
（Ｔさん）サカキを束ねています。大型免許を持っています。まだ出かけるときは自分で運転しています。
（Ｍさん）ディサービスで陶芸をしています。大きな声で家にいるときも歌を歌っています。いつも笑顔でいます。

○コーラス山ぼうし
「シャボン玉」「糸」「鞠と殿様」

○津軽三味線　福栄会
「君津へおいで」「白浜音頭」
「ボケない小唄」「木更津甚句」

♪　風邪もひかずに　転ばずに
笑い忘れず　よくしゃべり
頭と足腰　使う人
元気ある人　ボケません
♪　年をとっても　白髪でも
頭はげても　まだ若い
演歌唄って　アンコール　・・・

コーラス 山ぼうし

記念品（ランタン）贈呈

石井市長

川名県議

津軽三味線　福栄会

特別養護老人ホーム上総園にて上総地区介護教室を開催しました

第1回　令和５年10月14日（土）
参加者　17名
内容　①いざという時のための介護保険制度
②介護のきほんの「き」

第2回　令和５年10月28日（土）
参加者　17名
内容　①高齢者の健康管理について
②認知症を理解して接するには
③高齢者の栄養・食事について

内容概略①いざという時のための介護保険制度

○介護は急にやってくる!!

「介護」は予告なく、ある日突然必要になります。庭で転んでしまったり、風邪を引いて寝込んでしまったり、本当に些細な理由から、介護が必要な状況となってしまうことがあります。ご本人やもちろん、ご家庭も突然の事態に驚き、慌ててしまうことが普通です。

○急に介護が必要になったら、どうしたら良い？

介護保険制度はとても複雑で、わかりにくい仕組みになっています。似たようなサービスも多く、利用するための条件などもそれぞれ異なります。違いを調べ、自ら選んでいくのはとても難しいことです。

また利用する介護サービスが増えていくと、経済的な負担も大きくなります。さまざまな負担軽減策がありますが、ご自身で調べ、もれなく申請していくのはとても難しいことです。

このような「介護」にかかる不安や混乱を少しでも早く解消していくためには、介護・福祉の専門家に聞いてみるのが一番です。

介護・福祉の専門家としては、大きく３種類の専門家がいます。

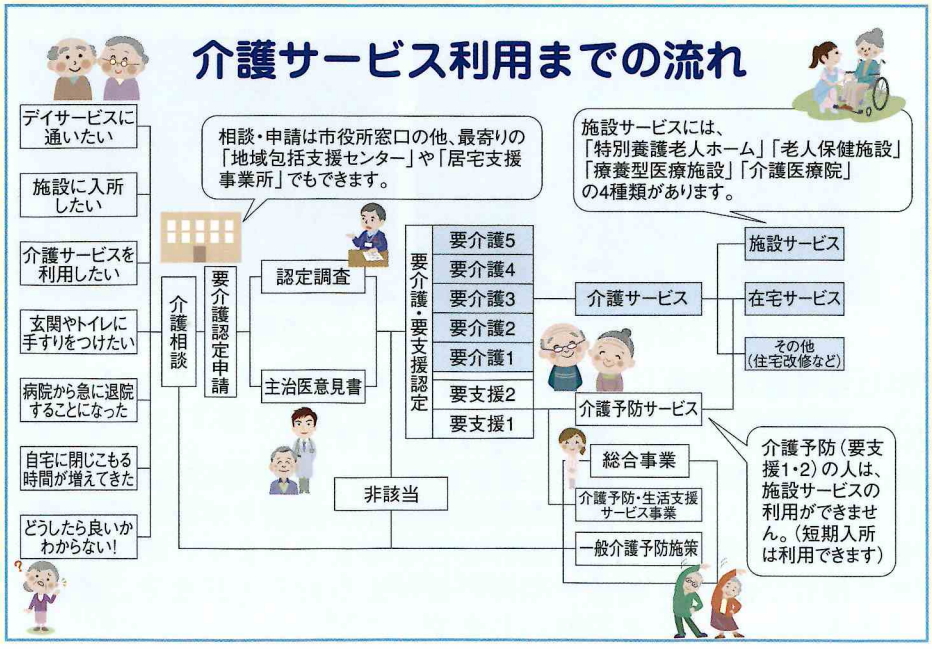
「市町村の相談窓口」「地域包括支援センター」「ケアマネジャー」の３つです。

まずは、市町村の介護保険担当窓口か、最寄りの地域包括支援センターに相談しましょう。支援センターが一番のお勧めです。

○地域包括支援センターとは？

地域包括支援センターは、介護だけでなく幅広く福祉・医療・障害などのサービスや制度について相談を受け付けています。

上総地区は、「君津市東部地域包括支援センター」です。特別養護老人ホーム上総園敷地内にあります。　**☎0439（27）0710**



ふれあいサロン紹介　70歳以上のひとり暮らしの方を招待

松丘

１回目　令和５年10月11日（水）
松丘コミュニティセンター
参加者14名　男性２名、女性12名、
「あけぼの保育園」の可愛い子どもたちと交流しながら元気をもらいました。「みんなでおしゃべりタイム」では、お茶を飲みながら和気藹々と過ごし、帰り際にはお弁当が配られ、解散となりました。

２回目　令和６年３月13日（水）松丘コミュニティセンター　参加者18名
男性３名、女性15名

津軽三味線　福栄会

健康体操スローエアロビクス

会食懇親会

亀山ふるさとまつり

令和５年10月７日（土）
亀山コミュニティセンター
参加者10名、男性１名
女性９名
自己紹介に始まり、大正琴を聴き、お茶菓子をいただきながら楽しいひとときを過ごしました。
山下会長が碾(ひ)いたコーヒーが提供され、大変美味しかったと評判でした。

ボランティア研修

令和６年２月28日(水)、上総地区社会福祉協議会役員と食事ボランティアの計20名で視察研修に行ってきました。

かずさDNA研究所

市原湖畔美術館

☆広報部会より

【君津市社会福祉協議会　上総地区担当　TEL 0439(57)2250】

○厳しい貴重なご意見・要望に感謝！
すべての内容が、高齢者関係ばかりに思えます。あまり読まれていないのではないでしょうか。もっと幅広く若者向けのものや障がい者関係など、さまざまな役立つ内容のある情報が欲しいです。（Ｙさん）

○連絡を待っています！
次の『福祉かずさ』（第69号）では、上総地区にある福祉関係の施設やボランティア団体の紹介などを考えています。希望する施設や団体がありましたら上記までご連絡をお願いします。